

I C Tを活用して行う授業 バドミントン 単元計画 高等学校2年生

時数	活動内容	使用する I C T機器	I C T機器を活用する目的	資料
1	目的：ドライブを行いながら、ラケットとシャトル感覚をやしなう。 ドライブ練習①（シャトルの飛び方の説明のみで100回うってみる）→ 動画撮影・確認 ドライブ練習②（ラケットの握り方の説明、とらえるポジション位置） ドライブ練習③（左手で打ってみる） ドライブ練習④（100回うってみる）→ 動画撮影・確認	・プロジェクター ・撮影可能なP C	生徒が動画を見ることで自分の動きを把握し、上達につながることを理解させる。	
2	目的：クリアの理解 クリアの落下の確認① クリアの練習② クリアとドライブをもちいてのゲーム	・プロジェクター ・撮影可能なP C	静止画をもちいて技術の説明をする。動画や連続写真を見せながらイメージをもたせ実践させる。	
3	目的：プッシュ・サーブの理解、ルールの確認 サーブの練習 プッシュの練習 ルール確認 ルールにのっとりゲームを進める	・プロジェクター ・撮影可能なP C	静止画をもちいて技術の説明をする。動画や連続写真を見せながらイメージをもたせ実践させる。 ルールの説明も図と文字とで説明する。	
4	目的：ドロップとヘアピンの理解 ドロップの練習 ヘアピンの練習 簡易的なゲーム	・プロジェクター ・撮影可能なP C	静止画をもちいて技術の説明をする。動画や連続写真を見せながらイメージをもたせ実践させる。	授業動画
5	目的：スマッシュの理解、コートスペースの確認 スマッシュの練習 今まで習ったショットを使いながら相手のスペースに落とすゲーム	・プロジェクター ・撮影可能なP C	静止画をもちいて技術の説明をする。動画や連続写真を見せながらイメージをもたせ実践させる。	パワーポイント
6 ～ 17	目的：ゲーム中スペースを狙えるショットの練習 選択練習→ 動画撮影・確認 ダブルスの試合→ 動画撮影（①自分たちのコートの動き②自分たちのシャトルの落下地点） 確認 反省・作戦会議	・プロジェクター ・撮影可能なP C ・生徒用タブレット	生徒が動画を見ることで自分の動きを把握し、上達につながることを理解させる。	授業動画